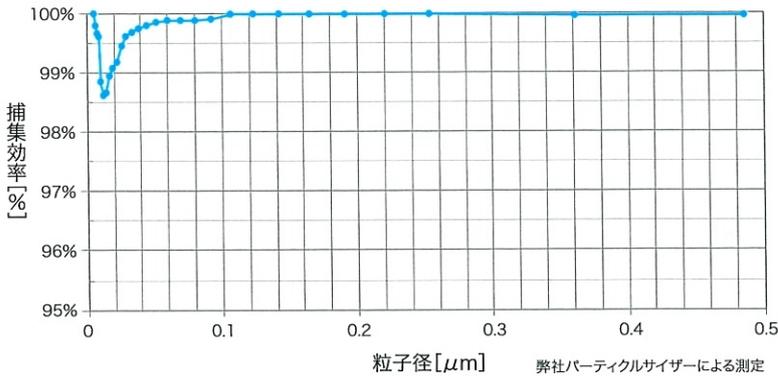


# 静電HEPAフィルターを超える捕集性能

▶ **0.1 $\mu\text{m}$  粒子 99.9% 捕集**

蚊取り線香の粒子に対する捕集効率

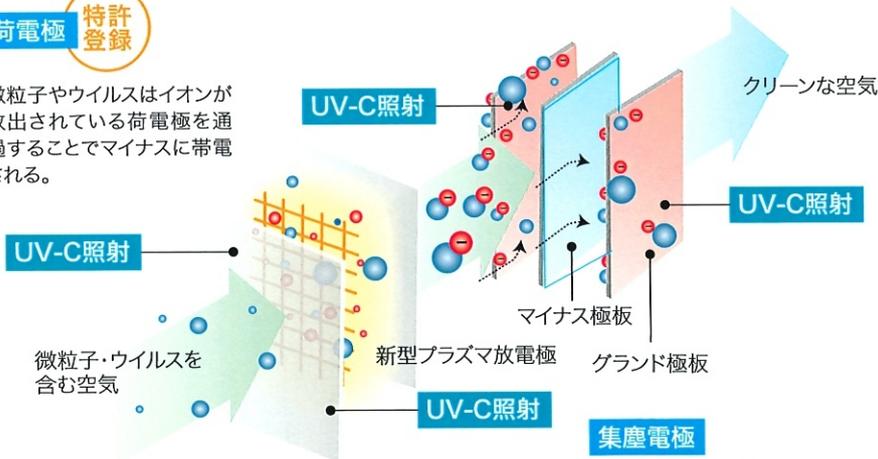


HEPAフィルターの捕集性能は**0.3 $\mu\text{m}$ 微粒子を99.97%以上**とされ、それ以下の微細粒子サイズについては規定がされていません。アマンの電気集塵技術を用いた業務用空気清浄機では、ウイルスサイズの**0.1 $\mu\text{m}$ 微粒子でも99.9%以上の捕集性能が確認**されています。静電HEPAフィルターはたばこの煙などで繊維の帯電が失活し捕集機能が低下します。

## 独自電気集塵式

**特許登録**  
荷電極

微粒子やウイルスはイオンが放出されている荷電極を通過することでマイナスに帯電される。



**集塵電極**

マイナスに帯電した微粒子やウイルスは、マイナス極板とグラウンド極板がある集塵電極で、グラウンド極板側に強力に引き寄せられ吸着される。

**稼働前** 空間に浮遊する微粒子を計測



粒子数の簡易測定比較をご覧ください。  
※測定環境により数値は変動します。

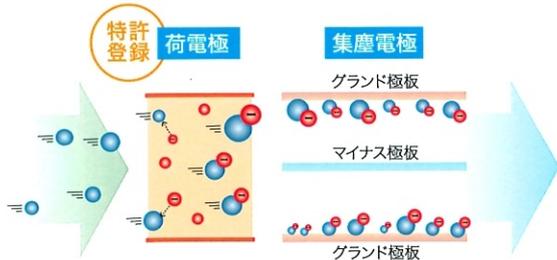
**稼働後** 排気口で測定



パーティクルカウンター比較**99%以上**除去!

## 吸引力が持続します

電気集塵方式は、目詰まり(吸引力低下)の原因となるHEPAフィルターを使わずに微粒子を捕集します。



強制的に微粒子をマイナスに帯電させ、集塵電極で強力に吸着。電極板の隙間が広いので、空気の流れを妨げず、目詰まりによる吸引力の低下を抑えます。

目の細かいフィルターの繊維で微粒子を捕集。汚れが蓄積することで隙間がふさがり、吸引力が低下します。

**あまつかぜ** Features